

# Yamagata 幸せデジタル化構想

山形県

令和4年10月 改訂  
(令和3年3月 策定)

## 『Yamagata 幸せデジタル化構想』の改訂について

本構想は、第4次山形県総合発展計画に掲げる本県のデジタル化関連施策の着実な推進に向け、県民の「幸せ」を中心に据えたデジタル化を目指し、デジタル技術の活用により「Well-being(心ゆたかな暮らし)」を実現するという、デジタル田園都市国家構想の考え方に先駆け、令和3年3月に策定しました。

令和4年6月、デジタルによる地方活性化を目指す政府方針である「デジタル田園都市国家構想基本方針」が策定されたことや、日進月歩のデジタル化に関する最新動向を踏まえ、本県のデジタル化施策を一層推進するため、この度、改訂を行うものです。

### 「デジタル田園都市国家構想基本方針(令和4年6月閣議決定)」の概要

#### 【基本的な考え方】

デジタル技術の活用によって、地域の個性を活かしながら地方の社会課題の解決、魅力向上のブレークスルーを実現することで、地方活性化を加速し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。

#### 【構想実現に向けた取組方針】

- デジタルの力を活用した「地方の社会課題解決」
  - ① 地方に仕事をつくる ② 人の流れをつくる
  - ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④ 魅力的な地域をつくる
- デジタル田園都市国家構想を支えるハード・ソフトのデジタル基盤整備
- デジタル人材の育成・確保
- 誰一人取り残されないための取組

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』の基本的な考え方

本構想は、山形県として、最新のデジタル技術の活用を促進するとともに、既に広く普及しているデジタル技術を社会に浸透させることにより、県民の皆様が幸せに暮らせる社会の構築を目指すものです。それに向けた基本理念とアクションの方向性は以下の通りです。

## (1) 幸せデジタル化の理念

- 子どもから高齢者まで、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる、県民の『幸せ』を中心に据えたデジタル化を目指します。そのためには、デジタル技術が苦手な人でも周りの人同士で支え合い、デジタルデバイドをつくらず、誰一人取り残さない(Leave No One Behind)包摂的な社会づくりを基本とします。
- 併せて、国内外の最新の動きを常に取り込むとともに、最先端の技術開発に取り組み、デジタル技術の強みを伸ばせる社会・ビジネス環境の整備を行います。
- その際の留意点としては、高度なデジタル技術が発達していない段階にあっても、まずは既にある技術・ツールを活用しながら、実現すべき目標を達成するとともに、「アナログ」と「デジタル」、「リアル」と「バーチャル」のそれぞれの良さを柔軟に組み合わせながら県民の幸せの最大化に取り組みます。

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』の基本的な考え方

## (2) 幸せデジタル化に向けたアクションの方向性

防災、環境、子育て、福祉、産業、観光、農林水産、建設、教育など、あらゆる分野において、既にあるデジタル技術の活用や高度な技術開発に努め、県内に広く浸透させていきます。

### ● デジタル化による暮らしやすい地域づくり

市町村や他地域とも連携しながら、デジタル技術の活用により、子どもから高齢者まで、県民が幸せを実感できる暮らしやすい魅力的な地域づくりに取り組むとともに、本県の魅力溢れる自然、文化、芸術、歴史等の地域資源を県内外及び国内外に発信します。

### ● デジタル技術を活用した産業の高付加価値化

農林水産業、ものづくり産業、観光といった本県の基幹産業分野を中心に、デジタル技術を活用した生産性の向上や高付加価値化に取り組めます。

### ● デジタル社会における多様な働き方・暮らし方の実現

社会が大都市一極集中から、ハイパーコネクトへと移行しつつある中で、リモートワークやワーケーションなどを含め、多様な働き方・暮らし方を実現し、地方への人の流れを加速することで若者・女性をはじめとする未来のやまがたをつくる人材を確保します。

### ● 行政のデジタル化の着実な推進

デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性向上や行政の効率化・高度化を進めます。

### ● デジタル人材の育成・確保

県全体のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を促すため、デジタル人材の育成や県内外のフリーランス人材・副業人材の活用を進めます。

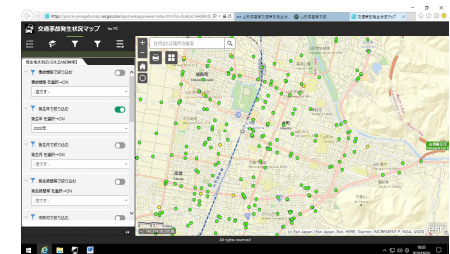
# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～デジタル化による暮らしやすい地域づくり～

## ①子どもから高齢者までデジタルの利便性を享受

災害等の予防から復旧・復興までの的確な情報の収集・発信や迅速な対応、  
個々人に応じた医療・福祉サービスの提供などによる、生活の安全・安心の確保

### <安全・安心>

- ✓ デジタル活用でより良い医療・福祉の体制構築  
(オンライン診療等による遠隔医療の促進、介護現場へのICT機器の導入)
- ✓ 妊娠から出産、子育てに関する支援情報を総合的に発信  
(「子育て応援サイト」による子育て支援情報のきめ細かな発信、  
「赤ちゃんほっとステーション」等の新たなコンテンツの提供)
- ✓ 交通事故防止に向けたデジタル技術の活用  
(地理情報システム(GIS)を活用し、交通事故情報を分かりやすく提供、  
新交通管理システム(UTMS)を利用した安全・円滑な交通環境の構築)
- ✓ Webやアプリによる防災情報等の迅速な発信



<交通事故発生情報マップ>  
〔 地理情報システム(GIS)を活用し  
交通事故情報を分かりやすく提供 〕  
県警特設サイト「交通事故発生状況マップ」



# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル化による暮らしやすい地域づくり～

### ①子どもから高齢者までデジタルの利便性を享受（続き）

地域で生じている買物や地域交通、子育てなどにおける様々な課題に対して、「アナログ」と「デジタル」を柔軟に組み合わせた新たなサービスなどを提供し、県民の皆様の暮らしの快適性・利便性を向上

#### <利便性向上>

- ✓ 地域公共交通の利便性向上  
(「チェリカ」から得られる移動に関するデータ等の分析を通じた効果的な路線・ダイヤの見直し、地域公共交通の運行データ(GTFS形式)等のオープン化)
- ✓ ICT機器による在宅高齢者の生活支援  
(スマホ等を活用した地域住民と商店等を結ぶ買い物支援サービスの提供)
- ✓ 公金収納のキャッシュレス化拡大  
(税金及び手数料等の納付をクレジットカードや電子マネーなどで行うキャッシュレス化の推進、コンビニ納付等による納入手段の多様化による納税・納入義務者の利便性向上、事務負担軽減)
- ✓ AIマッチングシステムによる結婚支援強化
- ✓ 自動受付機による運転免許更新手続の効率化

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～デジタル化による暮らしやすい地域づくり～

## ②地域資源の魅力の県内外への発信

県内の自然・文化・スポーツ等に積極的にデジタル技術を活用し、より身近なものとして、感動・楽しみを多くの人と共有できる場を創出

- ✓ 文化・スポーツ等に触れ易く、県内外の多くの人と共有できる環境整備推進  
(ふるさと塾アーカイブサイトによる地域伝統文化の伝承と国内外への発信、eスポーツの推進等)
- ✓ 県立図書館所蔵貴重資料のデジタルアーカイブ化
- ✓ デジタル技術を活用した魅力ある博物館展示
- ✓ Web上での「山形県版ふるさと観光検定」の実施による本県の認知度向上と誘客促進



＜ふるさと塾アーカイブス＞  
山形のよき生活文化や民俗芸能等を子どもたちに伝承している活動映像をホームページ、YouTubeにより国内外へ発信する取組み



＜eスポーツの推進＞  
各地をオンラインでつないで戦い、イベント会場などで臨場感のあるデモンストレーションを開催

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル技術を活用した産業の高付加価値化～

### ①経営・生産の効率化

労働力不足の解消、生産性や品質・サービスの向上、技術の継承、ノウハウの共有による、高い付加価値を創出する農林水産業、ものづくり産業、建設関係産業及びサービス産業の実現

- ✓ スマート農業・水産業に向けたデジタル技術の実装による省力化と収益性の向上
- ✓ クラウド監視カメラや衛星データ、ドローン等による農地・林地等の管理
- ✓ 森林資源のデジタルデータ化やスマート林業の実践  
(広域的かつ高精度な森林・地形情報等のデータを取得し、森林整備・生産管理に活用)
- ✓ デジタル技術を活用した鳥獣被害対策の省力化  
(ドローン・AI画像診断等を活用した集落環境点検・生息状況調査の省力化、LPWA(低消費電力・長距離データ通信可能な無線通信)を活用した効率的な捕獲の管理)

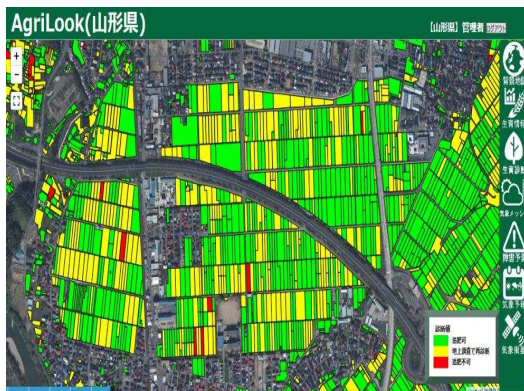


# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル技術を活用した産業の高付加価値化～

### ①経営・生産の効率化（続き）

- ✓ IoTやロボット、AI活用による製造業の高度化
- ✓ 公共工事におけるクラウドを活用した測量・設計データ等の共有推進
- ✓ 介護・障がい福祉サービス事業所等におけるICT・ロボット導入による負担軽減
- ✓ 熟練者の技術・ノウハウのデータ化による継承



衛星画像を利用した「つや姫」生育診断

〔 水稻圃場の人工衛星画像の解析から  
「つや姫」の生育状況を数値化 〕



協働ロボットモデル生産ライン

〔 県内企業におけるIoTの導入・活用の促進により、本県産業の付加価値向上を目指す 〕



介護事業所等におけるICT導入

〔 身体的負担の軽減や業務の効率化など介護職員が継続して就労するための環境整備 〕

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル技術を活用した産業の高付加価値化～

### ②「攻めのデジタル化」による売上UPとブランド強化

IoT等の導入による新たな商品・サービスの創出促進や、インターネットを活用した情報発信の展開など、積極的なデジタル化への投資により、県内産業の収益力向上、マーケットの拡大やイノベーションの創出を実現

- ✓ デジタルを活用した有望な新製品の開発
- ✓ 中小企業等のデジタル化  
(デジタル化に向けた設備投資の拡大)
- ✓ eコマース等を活用した県産品の更なる販売促進・販路拡大  
(産地直売所等のサイト開設やオンライン環境整備の支援、Webアンテナショップの開設・運営、県産品のブランドコンセプトを活かした情報発信)
- ✓ デジタル業務の受注による障がい者の工賃向上  
(障がい者の工賃向上の取組みを加速させるため、工賃単価の高いデジタル関連業務を全国から受注する取組みを推進)



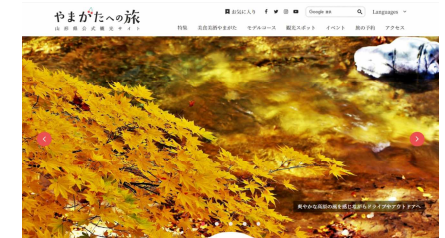
<デジタル関連業務による工賃向上>  
〔各デジタル関連業務に取り組む  
施設利用者と職員  
(イメージ)〕

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～デジタル技術を活用した産業の高付加価値化～

## ③デジタル技術を活用した新しい時代の観光産業づくり

国内外からの観光誘客の促進と観光消費の拡大に向けた、デジタル技術の活用による新しい時代の観光産業づくり

- ✓ 観光DXの推進等による高付加価値な観光地域づくり、新たな観光需要の開拓  
(デジタルマーケティングによる観光データの分析、魅力的なコンテンツの発信)
- ✓ インバウンド誘客促進のためのニーズに合わせた多様な魅力の発信強化
- ✓ 着地型旅行商品のWeb上でのPRやデジタル広告の配信
- ✓ 精神文化のブランド化と動画等によるデジタルプロモーションの展開
- ✓ Web上での「山形県版ふるさと観光検定」の実施による本県の認知度向上と誘客促進【再掲】



< SNS等での情報発信 >  
〔 山形の魅力を国内外に  
効果的・積極的に発信 〕

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル社会における多様な働き方・暮らし方の実現～

### ①地域の魅力と交流人口の拡大・イノベーションの創出

働き方・暮らし方の変革に対応しながら、本県の魅力の発信により国内外の様々な人材を呼び込み、また多様な人材の交流によるイノベーションの創出拡大

- ✓ ワーケーション、シェアオフィスの展開による地域の活性化  
(へき地・離島等の活性化)
- ✓ 地域の魅力発信による関係人口の拡大・深化  
(SNSや特設サイト等の多様な情報発信による、県産品の販路拡大、観光誘客、UIターン就職等も含めた多面的効果の波及)
- ✓ デジタル技術を活用した仮想空間(メタバース)での体験等を契機とした本県への人材の呼び込み
- ✓ スタートアップステーション・ジョージ山形における起業・創業支援  
(スタートアップへの支援等による新しい産業の創出・育成、多様な人材の交流によるイノベーションの創出拡大)

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル社会における多様な働き方・暮らし方の実現～

### ②多様な働き方と楽しみの創出

デジタル技術の利活用を促進し、女性や若者等にとって魅力のある多様な働き方・暮らし方が可能となる環境づくり、楽しみの創出

- ✓ リモートワーク、ワーケーション等の展開によるワークライフバランスの実現  
(テレワークや二地域居住など、女性や若者等の多様な働き方を促す環境づくり)
- ✓ 文化・スポーツ等に触れ易く、県内外の多くの人と共有できる環境整備推進  
(ふるさと塾アーカイブサイトによる地域伝統文化の伝承と国内外への発信、eスポーツの推進等)



＜ワーケーション等の展開＞  
二地域居住、ワーケーション、  
移住体験プログラムなどを  
情報発信する取組み



＜庄内浜釣りケーション＞  
庄内の釣り文化と県内コワーキング  
スペースを組み合わせた  
庄内ワーケーションを提案



# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～デジタル社会における多様な働き方・暮らし方の実現～

## ②多様な働き方と楽しみの創出(続き)

- ✓ Web上での「山形県版ふるさと観光検定」の実施による本県の認知度向上と誘客促進【再掲】
- ✓ キャンプや釣り、山登り、農業体験等の自然を生かした体験の魅力発信による交流人口の拡大



＜山形県版ふるさと観光検定＞  
〔 検定をきっかけとした認知度向上  
と本県観光への機運の醸成 〕



＜やまがた山＞  
〔 県内の山岳に関する  
登山情報や  
周辺観光情報などを提供 〕



# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～行政のデジタル化の着実な推進～

## ①県民サービスの向上

デジタル技術やデータの活用により、県民一人ひとりのニーズに対応した行政サービスを提供できる環境整備を推進し、県民の利便性向上を実現

- ✓ 行政手続のオンライン化推進  
(オンライン申請の拡充、マイナンバーカードを活用した「ぴったりサービス」への対応等)
- ✓ 公金収納のキャッシュレス化拡大【再掲】  
(税金及び手数料等の納付をクレジットカードや電子マネーなどで行うキャッシュレス化の推進、コンビニ納付等による納入手段の多様化による納税・納入義務者の利便性向上、事務負担軽減)
- ✓ SNSやオンライン等を活用した相談体制の整備推進  
(移住相談・自殺対策・発達障がい児支援等、様々な手段で相談できる環境づくり)
- ✓ マイナンバーカードを活用した住民サービスの展開  
(各種証明書等のコンビニ交付サービス等)

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～行政のデジタル化の着実な推進～

## ②行政事務の効率化

従来の仕事の進め方・働き方の枠組みにとらわれることなく、デジタル技術を活用した業務スタイルを確立し、行政事務の効率化を実現

- ✓ 職員のテレワーク推進  
(ソロワークスペースの活用、利用しやすい通信ネットワークの整備検討)
- ✓ 電子決裁の推進、ペーパーレス化等による業務の効率化推進  
(決裁文書の電子的管理の推進)
- ✓ 行政の効率化に向けたシステム標準化・共通化の推進  
(令和7年度までに全市町村のシステムを標準準拠システムへ移行、業務フロー見直しの情報共有)
- ✓ AIの活用拡大とRPA適用業務の拡大  
(AI-OCR・診察前問診システムの活用、AI機能一体型の児童相談所業務支援システムの導入等)
- ✓ 勤務管理のデジタル化  
(職員証のICカード化等による勤務時間管理、勤務管理システム活用による医師等の働き方改革推進)
- ✓ デジタル技術を活用した効率的なインフラ管理  
(デジタルデータを活用した道路維持管理、ドローンによる橋梁・風力発電所等の設備点検等)

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』 ～行政のデジタル化の着実な推進～

## ③行政政策の高度化・多様化

地域課題、行政ニーズが高度化・多様化する中、データに基づいた政策プロセスを進めるとともに、県と市町村の情報共有をより一層推進し、迅速かつ柔軟に連携

- ✓ 行政保有の統計情報等のオープンデータ化と利活用の推進  
(データやエビデンスによる政策立案等、EBPMの推進)
- ✓ 市町村のデジタル化施策への支援  
(「山形デジタル道場」の開催、デジタルアドバイザーの派遣等)
- ✓ 市町村との連携強化のためのオンライン会議の積極的な活用

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル人材の育成・確保～

### ①未来のデジタル人材の育成

デジタル技術による教育環境を整備し、場所にとらわれない、すべての子ども一人ひとりに最もふさわしい創造性を育む新たな学びを実現  
また、未来のデジタル人材を育成する実践的な学びの場を積極的に創出

#### ✓ デジタルを活用した質の高い教育の推進

(授業における「デジタル教科書」やクラウドサービスの活用、教員のICT活用指導力の向上、デジタル教材の活用による子どもの郷土愛の育成)

#### ✓ 児童・生徒の情報活用能力を育成するための学習環境の整備

(「やまがたAI部」等でAI・IoTの社会的な意義や役割、活用事例等の学習)



＜デジタルを活用した授業＞  
ICT機器やクラウドサービスを  
活用した教育



＜やまがたAI部＞  
やまがたの未来を創る人材育成  
の一環としてのAI教育プログラム

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル人材の育成・確保～

### ②デジタル実践人材の育成・活用

IoT・AI等を活用したデジタル実装やデータ分析等の専門的な技能を有する実践的な人材の育成

また、デジタル人材が働きやすい環境づくりの推進

- ✓ 副業人材・フリーランス人材の活用
- ✓ 県内ものづくり企業のデジタル化の推進に向けた人材の育成
- ✓ ものづくり分野での生産性向上に向けたロボット等を利用できる人材の育成  
(協働ロボットや産業用ロボット等を活用できる人材を育成するための研修を実施)
- ✓ 産学官金の連携によるデジタル技術の普及啓発・意識改革



<実践的な人材育成のセミナー・研修会>

IoT、AI等を現場で活用できる  
実践的な人材育成のためのセミナー等を開催

# 『Yamagata 幸せデジタル化構想』

## ～デジタル人材の育成・確保～

### ③デジタルリテラシー・スキルの向上

デジタルリテラシーの向上を促進するとともに、デジタル技術の利活用のためのスキルやマインドを持つ人材を育成

- ✓ テレワークなど多様な働き方に対応するデジタル技術習得に向けた人材育成
- ✓ デジタル社会に対応した消費者啓発・教育の強化
- ✓ 市町村のデジタル化施策への支援【再掲】  
(「山形デジタル道場」の開催、デジタルアドバイザーの派遣等)
- ✓ 市町村との連携強化のためのオンライン会議の積極的な活用【再掲】



＜山形デジタル道場＞  
県・市町村職員を対象に  
デジタル化を推進するための  
情報・課題・取組事例を共有